

No.

173

2025.11

令和7年11月1日発行

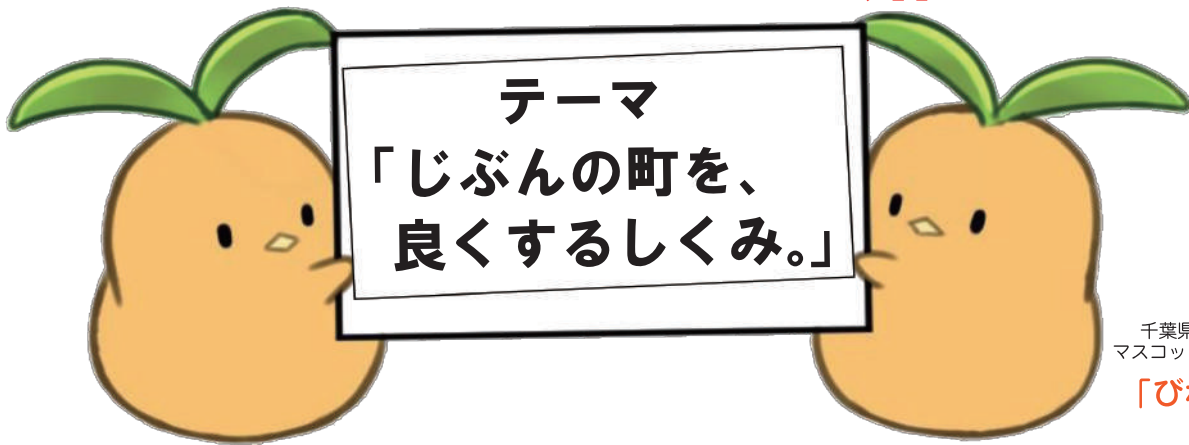
神崎町社協 広報紙

「ふれあい」

Fureai

# 赤い羽根共同募金運動

## が始まりました



千葉県共同募金会  
マスコットキャラクター  
「びわびよ」

赤い羽根共同募金運動は、高齢者や障がい者、子どもたちなどを支援するさまざまな福祉活動や、災害時の支援に役立てられます。

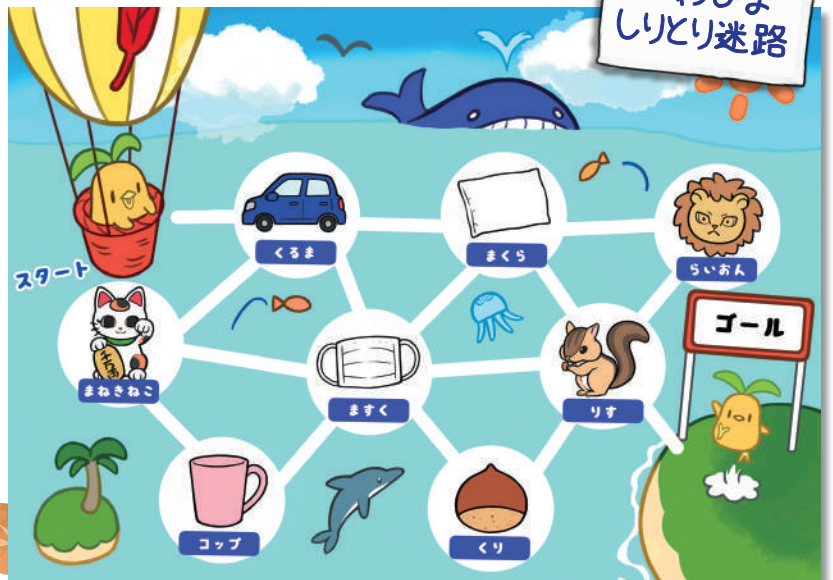
【募集期間】 令和7年10月1日から令和8年3月31日まで

ゴールできるかな～  
チャレンジしてみて～



### 目次

- 表紙 赤い羽根共同募金運動が始まりました
- 2P 赤い羽根共同募金運動報告
- 3P 母子寡婦福祉会日帰り研修  
香取地区高齢者クラブ グラウンドゴルフ大会
- 4P 米沢小学校 車イス体験・高齢者疑似体験実施  
ペットボトルキャップ回収運動報告  
今月の「絵手紙」  
めいろの答え





# 赤い羽根共同募金運動が 始まりました！

## ～じぶんの町を良くするしくみ～

募金期間 令和7年10月1日から令和8年3月31日

令和7年10月1日から令和8年3月31日が募集期間となっており、みなさまよりお預かりした募金は、千葉県共同募金会へ送金され、7割は神崎町の福祉活動へ、3割は千葉県内の社会福祉施設の整備や福祉団体の活動支援として活用されます。みなさまの温かいご寄付お待ちしております。



### 今年の活動風景より



### 令和6年度 ～ご協力いただいた募金額～

赤い羽根共同募金  
763,495 円  
歳末たすけあい募金  
30,194 円  
(なんじゃもんじゃフェスティバル・道の駅)

### 募金の使い道を 一部紹介

香取特別支援学校の餅つき大会やプラザ花壇の植栽、また福祉団体への助成等に役立てられています。



募金のより詳しい使い道についてはPC、スマートフォンから「はねっと」を検索し、ご覧ください。

千葉県共同募金会  
マスコットキャラクター

「びわびよ」

### 災害義援金を募集しています！

・沖縄県  
「令和7年台風第8号に伴う災害義援金」  
募集期間 令和7年8月4日(月)～  
令和7年12月26日(金)

詳しくは沖縄県共同募金会ホームページ、または社協窓口までお越しく下さい。ご協力お願いいたします。

## 母子寡婦福祉会日帰り研修

9月24日(水)に「そなエリア東京」と「東京都議会」で日帰り研修を行いました。

「そなエリア東京」では臨場感溢れる、防災体験学習ツアー「東京直下72hTOUR」を体験しました。騒々しい、薄暗い場所からの避難を体験し、日頃から避難経路の確認や冷静に対処する必要性を参加者も感じられておりました。



「そなエリア東京」で防災体験



お昼は「千客万来」で海鮮ランチやうどんを笑顔で満喫したあと、「東京都議会」の見学ツアーにいきました。議事堂の説明やシンボルマークに込められた意味など普段は聞けない、情報に皆様、興味津々で聞いておりました。

最後は東京都庁展望室からの絶景な眺望を満喫され、帰りの車内でも話に花が咲いておりました。



## 香取地区高齢者クラブ グラウンドゴルフ大会

10月1日(水)、栗源運動広場・野球場にて郡グラウンドゴルフ大会に神崎町から21名の選手が出場しました。天気はあいにくの空模様でしたが、プレイ前には雨もやみ、皆様プレイに集中しておりました。プレイ中は応援部隊の声援もあり、選手もスコアを伸ばしておりました。

結果は、神崎から武田進さんが2位、近藤隆敬さんが3位入賞と、大健闘いたしました！また、寿賞を高木朝司さん、米寿賞を坂本ヒデさん、渡辺徹さん、武田進さんが受賞いたしました。おめでとうございます！

参加した皆様はプレイや待ち時間も和気あいあいと、楽しく過ごされていました。



上位入賞の皆さま  
おめでとうございます

# 米沢小学校 車イス・高齢者疑似体験を実施

9月17日（水）に米沢小学生3年生、4年生が車イス・高齢者疑似体験をしました。

車イス体験では、「段差を越えるの難しい」、高齢者疑似体験では「腰痛っ」、「新聞も読めないし、めくれない」などの感想がありました。

高齢者や身体の不自由な方の気持ちや、思いに「気づく」ことが、今回の体験で学べたと思います。



車いす体験



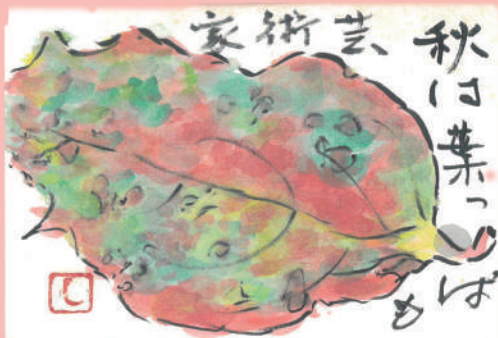
いつもの感覚と全然違うよ！



高齢者疑似体験  
不自由さを体感しました

読めないし、めくれない！

## 絵手紙教室 五月会



寒さに向かいますが、皆様お元気で  
作：小川 成子

## 「ペットボトルキャップ回収運動」報告

令和6年度の回収量は、347 kg（約 149,210 個）となり、約 34 人分のワクチンとなりました。

リサイクルすることで、CO<sub>2</sub> の削減、地球温暖化を防止するとともに、ごみの減量にもつながります。

集まったキャップの売却益は「アルファジャパン」を通じて、NPO 法人「世界の子どもにワクチンを日本委員会」に寄付され、ポリオワクチン購入費に充てられています。社会福祉協議会の窓口をはじめ、町内各所に回収ボックスを設置しておりますので、引き続きご協力をお願いいたします。

34人分の  
ポリオワクチン  
になりました！



わくわく西の城

## めいろのこたえ



神崎クリニック

この他にも  
設置してるよ

